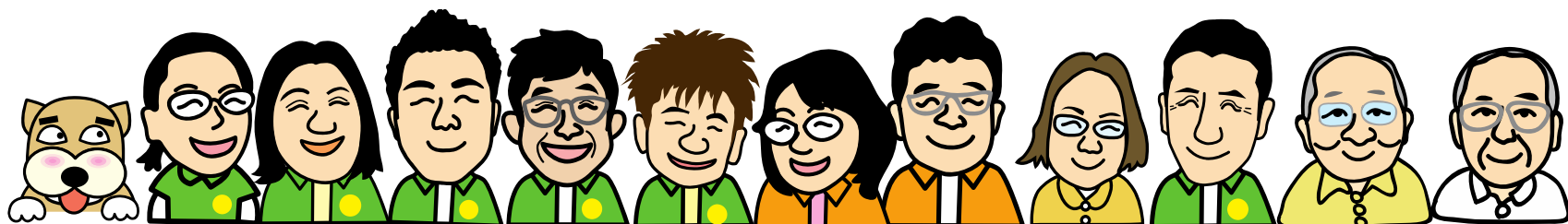


連携・協力による人づくり ～負担軽減による地域活動の取組み～

発表：大園小校区コミュニティ協議会 会長 平たけし

2024年1月13日(土) わがまちみらい情報交換会

テーマ「地域のまちづくりは人づくり～人の巻き込み方のコツ教えます～」

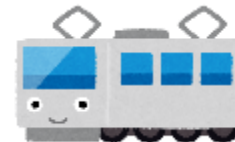


大園小学校区はどの辺？

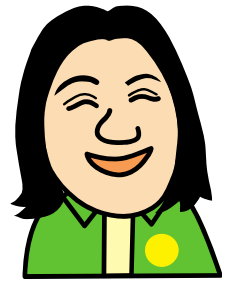


大園小

◀◀◀◀◀ 長崎駅から車で約30分 ▶▶▶▶▶
◀◀◀◀◀ JR道ノ尾駅から徒歩20分 ▶▶▶▶▶



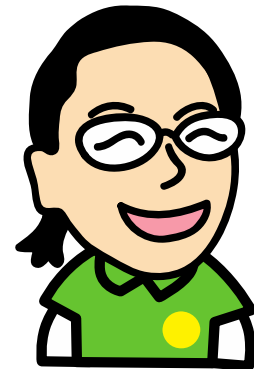
大園小学校区とは？



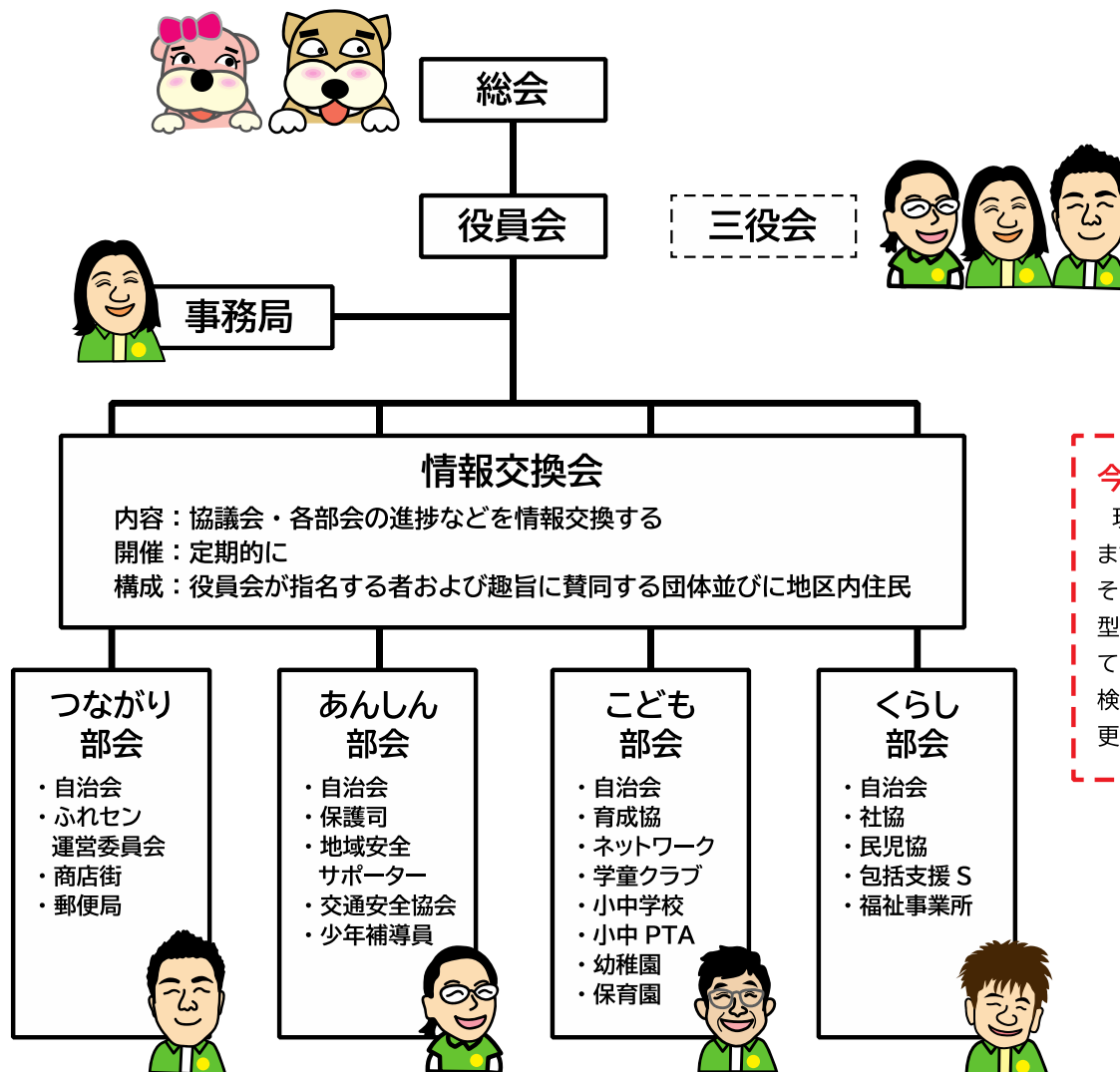
- 長崎市北部、昭和40年代に開発されたいわゆる“ニュータウン”
- 地コミ対象人口:約4200人(R5交付金=約240万円)
- 中学校区:滑石中学校(近隣には岩屋中学校、横尾中学校)
- 生活圏:滑石、道ノ尾、時津町、長与町、住吉
- 公共交通:昼間でも10分に1本はバスが運行
- その他:
 - ①公営住宅が多い
 - ②介護施設が多い
 - ③公共交通が便利
 - ④地域活動に傍観組多数(苦笑)
 - ⑤自治会役員の高齢化
 - ⑥ほとんどが斜面地(坂が多いのになぜか住みやすいと人気があるらしい)

大園小校区コミュニティ協議会の紹介

- 通称:「おおぞの地コミ」(総会で承認済み)
- 部会型:3つの部会(こども、くらし、つながり)
※ただし、現在ネットワーク型に移行を模索中
- 加入団体:35団体
- 拠点:滑石地区ふれあいセンターの横の事務所
(北陽地コミと隔日で火木土の週3勤務)
- 事務局:大園地区の民生児童委員
(女性・58歳、大園育成協会会長)



おおぞの地コミ 体制図

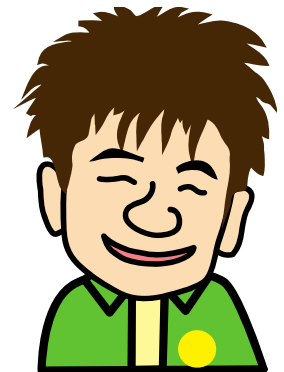


今後の体制について

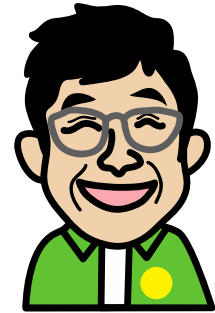
現在、部会型で運用していますが、協議会の動きとして、その都度集まるネットワーク型がおおぞの地コミには適している部分が多く、来年度を検討する1年とし、規約の変更を含め、協議していく予定。

おおぞの地コミの特徴は？

- **若い** (といってもアラフィフ)
- **尻軽** (フットワーク)
- **冒険** (チャレンジャー)



やってることは？



■ ピカピカ食堂

(地域清掃＋子ども食堂、年6回、北陽と合同事業)

■ 贈る言葉展

(中学校廊下に地域からの卒業祝いの写真を展示)

■ おおぞのレスキュー

(防災体験会、年1回)

■ ハロウィン110番

(110番の家を仮装して訪問＋高齢者が飾り物作り、年1回)

■ 滑石地区ふれあいセンターまつり

(高齢者の集い＋秋祭り＋小中学生地域コンサート、年1回)

ピカピカ食堂(北陽地コミ合同の清掃活動+みんなの食堂)



贈る言葉展(滑石中学校に地域の人から卒業祝いのメッセージ写真を廊下に展示)



おおぞのレスキュー(防災周知事業)



ハロウィン110番(「こども110の家」周知事業。周りながらお菓子をもらう)



開館30周年記念「滑石地区ふれあいセンターまつり」



※この「ふれセンまつり」は、ふれセン運営委員会＋おおぞの地コミ＋北陽地コミの3つが合同主催。さらに、今まで別で開催していた「滑石ふれあいまつり(おおぞの地コミ)」「高齢者の集い(社協主催)」「4っ葉のクローバーコンサート(実行委員会主催)」の3つを合体させて丸々1日で開催(参加26団体)

事務局が楽するための悪巧み？

■ 準備に力を注ぐ！

(当日、事務局役員がサボるために...😊)

①三役会の実施

(月イチ役員会の前に事前に大きな流れの意思統一をしておく)

②参加してもらえる役員会に！

(日時設定をママ世代に合わせ参加できる環境を作る)

→WEB会議を多用、開始時間もママ世代の家事を考慮

③“まかせる“

(失敗してもいいから全権をまかせる)

→ただし、全責任は会長にあり！(ドンと来い!の精神)

さらなる悪巧み😊

■ 構成団体に助けを乞う...

(関わる人や団体を少しでも増やす努力をする)

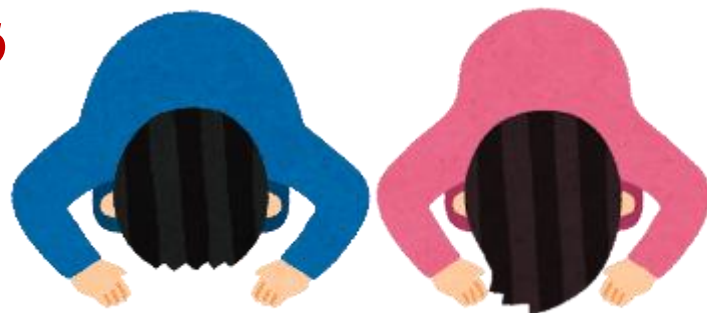
① 毎回、しつこく案内を送る😊

(同じ地域の仲間意識を根づかせる努力をする)

② アフターまでしっかりと...

(事業報告やお礼状を必ず送る)

→ 打上げにもダメ元で懲りずに誘う



【番外】スパイ活動

■ 他地域の行事に潜入スパイ?!

(手伝いよりも運営方法を盗むために潜入)

① 北陽地コミの各行事

(合同事業と言いながらイイところ取り)

② 西北まつり

(うどんの湯切り係に扮し終日潜入)

③ 大浦こども食堂

(視察と言いながら配膳係りで潜入)



大失敗イベントも…



R3 さくらまつり【3月下旬開催】

(内容:桜並木に提灯飾り施し来場者に温かいおもてなし)

①寒すぎて人が来ない…

(3月末でまだまだ寒い季節)

②電力が足りず寂しい灯…

(電源が確保できず豆電球程度の灯…、しかも雨で故障…)

③案内が遅れ、地元自治会長が激怒!

(事務局2人が寒風の中、約2時間説教を受ける…)

④年度末開催で事務局がプンプン!

(終了まで年度末の書類が作れず申請が遅れる…)

大失敗イベントだった“さくらまつり”



※今では語り草の大失敗イベントとなりましたが、企画段階でのリサーチ、周辺地域への配慮、開催時期の設定、役員会内での情報共有など、反省点から学ぶことも多く、この後は大きな失敗はなく、各種行事が開催できています(と思ってます)。

協議会活動の良かったこと! 微妙なこと!?

■ 良かったこと

- ・構成団体や地域内団体との交流

- ・地域活動の人材、後継者候補の発掘

(PTAや地域団体にも気づけなかったいい人材がいた!?)

- ・協議会の信頼性の向上

(少しずつ地域に認められた感を感じる、行動がしやすくなった)

■ 微妙なこと

- ・会議の回数が倍増...(月イチ+準備&仕込み×2地コミ分)

(隣接する地コミの役員も兼任してる人が多く、会議が倍増)

- ・認知度不足、後継者不足、役員の重複&兼任

(協議会の存在をまだまだ知られてないことも多い、周知&広報不足)

成功の影に恩師あり

■ 現在の土台はすべて...

①協議会設立当初に“町の未来のために”と
汗をかいてくれた**前会長さん**

→若手のわがままを「今からは若い人の力が大事！」と
すべてゴーサイン！

②こども110番の家を一軒一軒回って
基礎を作ってくれた**元警察官の役員さん**

※川北講師のアドバイスも素直に取り入れてます、感謝！

人を巻き込むコツ (現在も模索中)

■ 小・中学校PTAとの連携

・大園小PTAの「地域活動係」に感謝！

- 強制的に1年間役員会に参加してもらえる
- 地域活動の理解者とファンが増える
- 改選後も行事に参加することがチラホラ

■ 役割の全権をまかせる

- 口を出さずにまかせる(気持ちよく仕事してもらおう)
- 失敗は許容し経験と受け入れる(安全管理以外)

最後に...

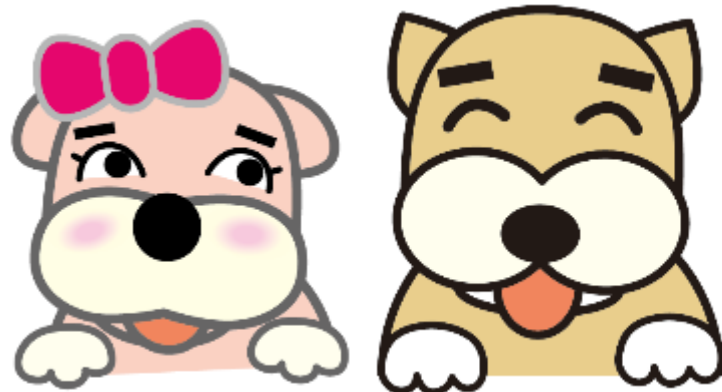
とあるまちづくり本の著者の言葉

■ 若い人に理解のある

先輩たちが多い街が元気に！

現在の役員もすでに50代。市内地コミの中では若い役員メンバーかもしれませんが、大園ではミドルエイジ。次なる世代のためにも常に“聞く”耳を持ち、若い人からの提案を「やってみよう!」と応援していけるまちづくりにしていきたい！

ご静聴ありがとうございました！



(彼女) グーちゃん

地コミ犬・ソゾノ

おおぞの地コミ

【大園小校区コミュニティ協議会】

〒852-8061

長崎市滑石5丁目5-77

☎ ☎070-4493-2630

oozono-1129@mx.b.cncm.ne.jp